

社会福祉法人 いわせ長寿会 平成30年度 事業報告

平成30年度につきましては、「共に生き、わかちあえる毎日」の運営理念実現のため役職員一丸となり、特に「施設の廊下を地域の方々の玄関につなぐ」をモットーに公益的取組事業に力を入れて、努力して参りました。

稼働率については、例年通り各事業所、ユニットそれぞれ事業計画に基づき「財務・顧客・業務・人材」の4つの視点で目標設定を行い事業を展開いたしました。

以下項目別に詳細を報告いたします。

平成30年度において評議員会2回を下記のとおり開催致しました。いずれも原案の通り可決承認されました。

開催期日	出席人員	協議事項	内容
H30.6.15 定時評議員会	評議員7名 監事2名 理事2名	1、定款の一部改定について 2、平成29年度事業報告並びに決算について 監事監査報告	訪問リハビリテーション事業廃止によるもので、原案通り可決承認された。
H30.12.21 臨時評議員会	評議員6名 監事2名 理事2名	1、特別養護老人ホーム転用に関わる財産処分について	ショートステイいわせ長寿苑定員変更に伴い特養に転用するもので原案通り可決承認された。

1-2. 理事会

平成30年度において理事会3回を下記のとおり開催致しました。いずれも原案の通り可決承認されました。

開催期日	出席人員	協議事項	内容
H29.5.24 定例理事会	理事6名 監事2名	1、評議員選任候補者の推薦について 2、定款の一部改定について 3、諸規程の一部改定について ・就業規則の一部改定 ・再雇用契約社員就業規則の一部改定 ・臨時職員・パートタイマー就業規則の一部改定 ・給与規程の一部改定	1は、新たに評議員候補者として推薦するもの 2は、ショートステイいわせ長寿苑定員を減らし特養に転用するもの 3は、主に法改正に伴い関連する改定、運営上改定が必要なもの等いずれも原案のとおり可決承認。

		<p>4、平成 29 年度事業並びに決算の認定について</p> <p>監事監査報告</p> <p>5、定時評議員会の招集について</p> <p>6、評議員選任・解任委員会の招集について</p> <p>他、報告 1 件</p>	<p>5 は定時評議員会を招集されるもの</p> <p>6 は評議員選任・解任委員会を招集されるもの</p>
H30.12.21 定例理事会	<p>理事 6 名</p> <p>監事 2 名</p>	<p>1、介護予防・日常生活支援総合事業について</p> <p>2、特別養護老人ホーム転用に係る財産処分について</p> <p>3、諸規程の一部改定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設入所運営規程の一部改定について ・訪問介護運営規程の一部改定 ・訪問看護運営規程の一部改定 ・介護老人福祉施設入所運営規程の一部改定 ・短期入所生活介護運営規程の一部改定 ・介護予防短期入所生活介護運営規程の一部改定 ・就業規則の一部改定 ・給与規程の一部改定 ・臨時職員・パートタイマー就業規則の一部改定 ・旅費規程の一部改定 <p>4、平成 30 年度第一次補正予算（案）について</p> <p>5、理事長の利益相反取引の承認について</p> <p>6、評議員会臨時会の招集について</p>	<p>1 は、新規事業の承認を求めるもの</p> <p>2 は、ショートステイいわせ長寿苑定員変更に伴い特養に転用するもの</p> <p>3 は主に 2 の財産処分に係る改定、運営上改定が必要なもの</p> <p>5 は、利益相反契約の承認を求めるもの</p> <p>6 は臨時評議員会を招集されるもの</p> <p>いずれも原案通り可決承認された。</p>

		他、報告1件	
H31.3.25 定例理事会	理事5名 監事2名	<p>1、平成30年度最終補正予算(案)について</p> <p>2、諸規程の一部改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設入所運営規程の一部改定 ・短期入所生活介護運営規程の一部改定 ・介護予防短期入所生活介護運営規程の一部改定 ・通所介護運営規程の一部改定 ・介護職員初任者研修(通信)学則の一部改定 <p>3、平成31年度事業計画(案)について</p> <p>4、平成31年度資金収支予算(案)について</p> <p>5、平成31年度短期借入限度額の承認について</p> <p>6、理事長の利益相反取引の承認について</p> <p>他、報告1件</p>	<p>1は、決算見込みで過不足が確実なものの補正。</p> <p>2は、事業転用に伴う定員改定及び、運営上改定が必要なもの等</p> <p>3~5は、来年度の事業及び予算案並びに経理規程に定める理事長専決範囲を超えるものと予測されるものの承認を求めるもの</p> <p>6は、利益相反契約の承認を求めるもの</p> <p>いずれも原案通り可決承認された。</p>

平成 30 年度 事業所別事業報告

事業所名・ユニット名

2-1

特別養護老人ホーム

1. 目標

- (1) 年間平均稼働率 98%
- (2) 新規入居までの期間削減

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務	①	新規加算の算定	新設・改定された加算の算定	新たな加算を1つ以上算定	平均稼働率 97.3%
	②	スムーズな再入居	退院決定からのスムーズな再入居を行う	退院決定から再入居まで平均3日	平均3日
顧客	①	信頼される施設となる	家族との信頼関係の構築と維持	利用者アンケート満足項目8割以上	結果 69%
	②	空床期間の削減	入居申し込み者への小まめなアプローチ	入居までの期間平均1週間	平均9日
業務	①	看取り期への対応	看取り利用者・家族への柔軟な対応	状況連絡週1回以上	平均週2.8回
	②	情報の一元化	誰でも知りたい情報がどこにあるかが分かる環境作り	個人ファイルの一元化とルール作り	一元管理終了
人材	①	職場環境整備	辞めない職場作り	各ユニット夜勤可能者7名以上	3月末配置全ユニット7名維持
	②	ユニット間の協力	各ユニットの個別性を保ちながら、緊急時などフォローしあえる体制作り	夜勤を行き来できる職員8名(現在は4名)	12名達成

平成 30 年度 事業所別事業報告

事業所名・ユニット名

2-2

短期入所生活介護

1. 目標

- (1) 年間平均稼働率 83 パーセント
- (2) 根拠を理解した介護を行えるようになる

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務	①	コスト意識をもった業務	ショート利用中での体調不良の早期発見が出来る	ユニット勉強会 年 4 回	会議時開催 12 回
	②	緊急利用に対応が出来る	情報の少ない利用者の場合も緊急利用を可能にする為様々場面想定をして訓練する	事例検討 5 件以上	検討 2 件
顧客	①	忘れ物、荷物誤混入が予防できる	ユニット内の整理整頓を行い、指さし点検を声を出しながら行う事で予防する	忘れ物、誤混入 年間 10 件以下	年間 17 件
	②	顔の見えるサービス提供を行う	送迎時や面会時に家族とコミュニケーションを取り信頼度を高めリピーターを増やす	苦情年間 3 件以下	年間 2 件
業務	①	転倒事故が防げる	随時、利用者のアセスメントを行い、転倒リスクの高い利用者に関して対応方法を検討する	転倒事故 年間 10 件以下	年間 6 件
	②	服薬事故が防げる	声出し確認、複数人での確認を行う事、ipad でアラーム機能も使用する	服薬事故、年間 5 件以下 (職員起因は 0)	8 件発生のうち、職員起因は 6 件。
人材	①	根拠を理解した介護を行う	ミーティング時など根拠を説明し話せるようになる。又もち回りで司会進行も行う事で説明の仕方、まとめ方も覚える	サービス内容検討会、月 3 件以上実施	会議時開催
	②	働きやすい環境作り	健康状態の聞き取り、シフト調整。誰でも意見や要望を言えるようになる	年 3 回の面談の実施 (人事考課以外)	3 名のみ

平成 30 年度 事業所別事業報告

事業所・ユニット名

2 - 3

通所介護

1. 目 標

- (1) 情報発信と情報共有の充実でサービスの質の向上を図る。
 (2) サービスの数値化と安定収支と為の手段・方法の確立 (稼働率 83%)

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務	①	利用者数の獲得	登録者獲得に向けた情報発信と実績報告方法の検討	稼働率 83% 登録者 75 名	年間平均 75.4%
	②	中止率の低減	異常早期発見と前日確認	中止率 5%	年間中止率 7.8%
顧客	①	個別ケアの充実	顧客ニーズの見直しと発掘	アセスメント (1 人 20 名)	各職員実施 100%
	②	サービス可視化への取り組み	バーセルインデックス評価の活用	実施結果報告	加算取得回避の為参考値のみ実施
業務	①	家族理解の構築と情報共有	①送迎時の情報交換の共有 ②満足度の向上	申し送り 40/月	月平均 80 件以上 100%
	②	状況に応じたサービス提供	選択シートの更新	毎月更新	毎月実施 100%
人材	①	外部ボランティア活用の継続	①地域理解と情報発信 ② 社会参加促進	年間 150 名	146 名 その他、学校・こども園来苑あり。 100%
	②	体調管理	シフト調整と朝のミーティング	事故ゼロ	車輦事故ゼロ 100%

平成 30 年度 事業所別事業報告

事業所・ユニット名

2-4

居宅介護支援事業所

1. 目 標

- (1) プラン実績数の安定
- (2) 法改正に沿った情報の収集とサービスの質の向上

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務	①	プラン実績数の確保	実績数の安定維持	月平均 66 件	平均 62 件
	②	認定調査の受け入れ	認定調査の実施	年間 24 件	年間 70 件
顧客	①	利用者・家族の満足度の確認・向上	利用者・家族の意向に沿った対応	アンケートで満足度 80%	結果 85%
	②	利用者・家族との信頼関係の構築	利用者・家族との連携・意向確認・法改正の説明・サービス選択の根拠の説明・入退院時の医療との連携	月 1 回の訪問時・入退院時早期対応・必要時	概ね達成
業務	①	ケアマネ業務内容・流れの見直し	法改正に沿った業務内容の見直し・サービス事業所の情報収集と把握	年間 30 件以上の事業所の確認	年間 36 件
	②	行政・包括・医療・地域との連携強化	情報の共有・研修参加・地域ケア会議参加・連絡協議会参加	年間 12 回以上の参加	年 16 回参加
人材	①	スキルアップ	介護支援専門員更新研修参加・主任介護支援専門員更新研修参加・内外の研修会参加	年間 6 回以上参加	参加 12 回
	②	精神衛生	精神的な健康の維持・促進のため、オンとオフを区別し確実な休日の確保	年 4 日以上の有休の利用	全職員達成

平成 30 年度 事業所別事業報告

事業所・ユニット名

2-6

訪問看護

1. 目標

- (1) 延べ利用者月平均 1.6 人の達成
- (2) 訪問看護サービスの質の確立

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務	①	新規利用者獲得	居宅介護支援事業所や診療所等の訪問を通して、顧客獲得を図り認知度アップを図る。	月平均 1.6	月平均 5 件
	②	時間管理の徹底	労働生産性向上を図る	付加価値額/職員数	看護師 2.5 名 リハビリ 2 名で 動き残業を最低 限にした
顧客	①	訪問看護サービス業務の確立	個々に合った臨機応変な対応を可能にする	アセスメントの見直し評価	見直し評価終了
	③	利用者・家族の信頼構築	サービスの質向上の為に	アンケート満足度 60%以上	結果 83%
業務	①	多職種連携	内外部の職員間連携強化	担当者会議 参加 100%	参加 100%
	②	業務手順書等の確立	手順書やマニュアルの整備で業務の標準化を図る。	手順書又はマニュアル作成	作成終了
人材	①	看護技術の標準化	施設内勉強会や研修への参加	1 人年 3 回 以上	1 人 4.6 回参加

平成 30 年度 事業所別事業報告

事業所名・ユニット名

2-5

訪問介護

1. 目標

- (1) 訪問件数の量的拡大・質的向上
- (2) 昨年度の平均利用単価の達成

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務	①	新規利用者獲得	空き状況などの情報発信と、市内訪問介護事業の動向を把握する	新規契約 15名	新規獲得 18名
	②	前年度平均利用単価の達成	身体介護の提供割合の向上	前年平均 3,686円	平均単価 3,583円
顧客	①	ケアプランに沿ったサービスの提供	担当者会議への出席率向上	出席率 90%	出席率 100%
	②	信頼関係の構築	利用者、家族、居宅介護支援事業所との連携を図り、ニーズの再確認とアセスメントの実施	1回/半年	新規契約時のみ実施、その後の再アセスメントは未実施
業務	①	計画書と個別マニュアルの作成	訪問介護計画書の作成	1回/半年 全員分	計画書の作成同意 18名中 11名 /61%
	②	訪問介護業務の標準化	サービス提供の内容と質を一定にし満足度アップ	利用者アンケート 満足度 80%以上	結果 83%
人材	①	知識技術の向上	スタッフミーティングと勉強会への出席	1回/月	毎月実施は出来ているが内容を深く掘り下げて実施する事が出来ていない
	②	情報共有	ケアマネとの連絡を記載する連絡簿の作成	連絡簿作成	未実施、ケース記録での共有化

平成30年度 事業所別事業報告

事業所・ユニット名

2-7

介護職員初任者研修事業

1. 目標

- (1) 当法人職員人材教育能力の向上
- (2) 地域における福祉理解向上と人材育成

2. 事業計画達成のための業務目標

業務内容目標	具体的活動計画	結果/達成率
第1回介護職員初任者研修	平成30年1月~3月	平成30年1月12日~ 3月16日
募集人員及び受講費用	定員20名 30,000/1人	応募者10名 卒業者9名(1名辞退)
募集実施地域	須賀川市・鏡石町・天栄村・矢吹町・ 郡山市	須賀川市6名 郡山市3名
募集方法	新聞折込・地域回覧版 ホームページ・フリーペーパー	新聞折込・地域回覧版 ホームページ・フリーペーパー